

Beyond the Dream

= Yume no kanata =

令和7年5月27日(火)

N0.30



5月27日(火)8:15~8:30

本日、朝に夏服の受け渡しがありました。事前に注文の案内を配布し、注文する家庭は用紙に必要事項を記入して学校へ提出します。後日業者より封筒が届きますので、指定日にその封筒に記載されている金額を入れて、学校に持ってくると商品が手渡される仕組みになっています。本日がその指定日でした。どの学校でも行われており、ある意味学校の風物詩と言えます。本年度は例年より少し遅めの販売となりましたが、幸いだったのは比較的この時期になっても涼しい日が続いているということでした。昔はもう少し早い時期に冬服と夏服の間である合服期間を設けていましたが、今では多くの学校でなくなったと思います。その背景には全市の小中学校の全教室の空調設備が完備したのが理由の1つにあげられます。すでに十数年たつでしょうか。空調完備により校舎内で生徒は快適に学習ができるようになりました。それまでは窓をあけて汗が滴る中で授業を受け、下敷きで仰いでいてよく先生に注意された方もいるのではないのでしょうか。冬場もアルミサッシでない学校は、隙間風が入り、凍えながら手をこすりながらかじかまないように授業に取り組んでいました。ただ、空調完備はしたものの冷暖房の感じ方が生徒によって違うため、体温調節が難しいという声も多くあがり、各自の体調にあった服装をするようにと変更され、合服期間がなくなっていきました。空調設備が整ったことで、熱中症になる生徒も急増したように思います。46時中、冷房の設置された環境の中で生活していることが要因の1つと言えます。汗をかきながら、授業を受けていた時代が懐かしく思いますが、今は暑さ対策をしっかりとしていかなければ、命の危険も考えられます。今日の夏服の受け渡しで今後、夏服を着用する生徒が増えてくると思いますが、教室の室温が寒いと感じた場合は、まずは担任や担当の先生に相談してほしいと思います。他の生徒の状況を確認しながら調整します。また、ご家庭でもその日のお子様の体調に応じた服装(長袖など)を心がけていただければ、体調不良を少しでも防ぐことができるのではないかと思います。ご協力願います。

